



仙台空港周辺
まちづくり協議会

須藤 功

問 協議会設立の過程を伺う。
総務部長 空港周辺地域における臨空都市の整備推進にあたり、地元の見解を反映させるため協議会を設置しました。

問 具体的な活動内容は何か。
政策企画課長 視察の研修が主な活動の内容です。

問 視察に行ったとあるが、平成28年度と29年度は何人調査研究に参加したのか。
政策企画課長 29年度、秋田空港及び岩手花巻空港への視察参加は16名。また、28年度、関西国際空港の視察は、17名の参加です。

問 その中で、市職員は随行しているのか。
政策企画課長 29年度は5名、28年度は3名です。

問 この調査研究のために旅券とか宿泊を伴う。実際誰が手配しているのか。
政策企画課長 事務局の市職員が手配しています。

問 事業報告書とか、調査研究報告書は誰が取りまとめを行っているのか。

政策企画課長 取りまとめは、事務局の市役所で作成して、委員長や会長に諮っています。

相野釜地区は空港周辺か

問 空港周辺とは、どのような地域を指すのか。
総務部長 矢野目地区と相野釜地区、この2地区が空港周辺地区であると考えます。

問 宮城県から40万円。岩沼市からは32万円の補助金がある。32万円の根拠は何か。
政策企画課長 18年度、25年度に、各4万円ずつ減額し、現在32万円です。

問 岩沼市の32万円を少し減額してはどうか。
市長 総合的な判断で空港の周辺の皆さまと協力しながら、岩沼の発展に結びつけたいと思います。

問 相野釜地区が集団移転して、補助金を受けることに異論や異議はなかったのか。
政策企画課長 会議では、そういった議論はありませんでした。



通学路等の
ブロック塀の点検

酒井 信幸

問 小中学校通学路に面したブロック塀の点検を行ったのか。
教育次長 学校ごとに通学路と限定せず、学区内のブロック塀の点検を行いました。

問 通学路等に面する危険なブロック塀は何カ所あったのか。
教育次長 学校から10カ所の報告がありました。教育委員会と建設部で点検したところ、危険なブロック塀は2カ所ありました。

危険ブロック塀の対処を

問 危険なブロック塀を確認してどのように対処したのか。
教育次長 危険と判断したブロック塀について、所有者に岩沼市スクールゾーン内危険ブロック塀等改善事業補助金制度を説明の上、除去改善の働きかけを行いました。

問 通学路等に面する危険なブロック塀が2カ所あったが、どのような状況なのか。
教育次長 ブロック塀のひび割れがあり、塀の傾きがありました。

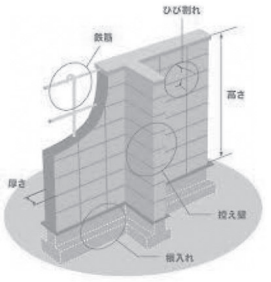
問 あまりにも危険すぎる場合、被害があつてからでは遅いと思う。

強く指導はできないのか。

教育次長 あくまでも市民の方の財産ですので、お願いすることには限界があると思います。

問 確かに所有者個人の財産で難しい。危険なままにしておくのか。
市長 粘り強くお話をする以外にないと思います。危険箇所については積極的にやっていきたいと思っています。

問 市のホームページにブロック塀の安全点検ポイントについての掲載や広報、折り込み等で早急に周知することが必要と思うがどうか。
市長 できるだけお知らせをしながら改善していただけるようにPRしていきたいと思っています。



ブロック塀の点検チェックポイント
出典：国土交通省ホームページより

◎その他の一般質問
・岩沼市水道ビジョン